

令和3年度

予算

令和3年度予算は、新型コロナウイルス感染症による、新たな課題に対応しつつ、市民の安全安心、幸せな暮らしづくりのため、第三次財政計画を規律として、第六次総合計画を推進する内容としています。

市民サービスに必要な予算を確保しつつ、経常経費の見直しを図った結果、対前年度比1.5%増の323億5千1百万円の予算を計上しました。

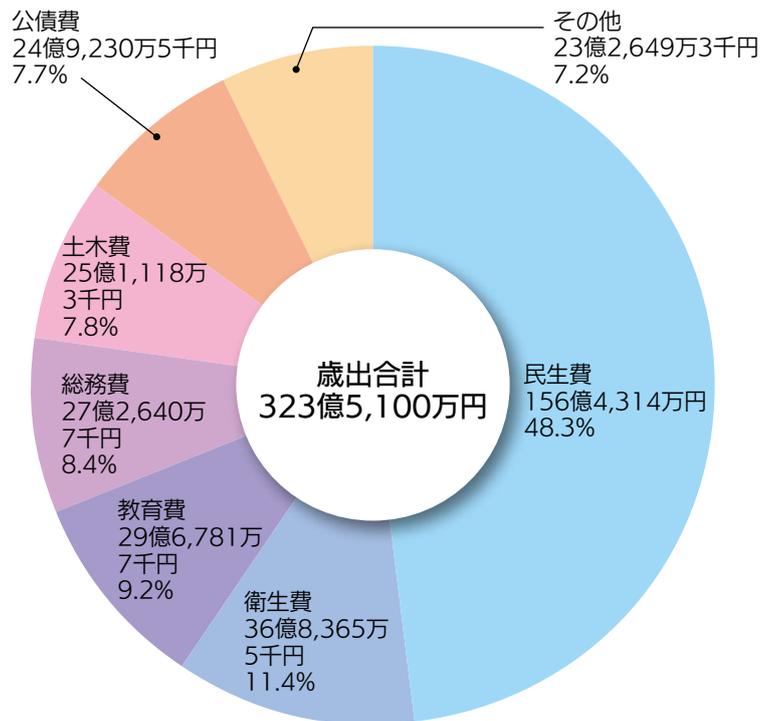
●問い合わせ先 財政課

一般会計歳出

323億5,100万円
(対前年度比:4億8,700万円増)

歳出の主な内容

- 民生費は、障がい福祉サービス利用者増による介護給付等事業の増額、被保護世帯増による生活保護事業の増額などにより、全体で約7億4,000万円増額となりました。
- 衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の事業開始などにより、全体で約6億1,000万円増額となりました。
- 土木費は、JR二日市駅地区整備事業の増額、急傾斜地崩壊対策事業の増額などにより、全体で約1億6,000万円増額となりました。



用語解説

- **民生費**
子どもや高齢者、障がい者などの福祉の費用
- **衛生費**
健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用
- **教育費**
教育や文化、スポーツなどの費用
- **総務費**
行政の運営や戸籍、税金徴収などの費用
- **土木費**
道路や公園などの補修や建設などの費用
- **公債費**
市の借金の返済などの費用
- **その他**
議会や農・商工業、消防などの費用

特別会計予算

国民健康保険などの事業は、保険料などの特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

(単位:千円)

会計名		予算額
特別会計	国民健康保険事業	9,924,509
	住宅新築資金等貸付事業	3,651
	奨学資金貸与事業	7,458
	介護保険事業	6,632,798
	後期高齢者医療事業	2,469,557
	筑紫地区介護認定審査会事業	81,044
	農業集落排水事業	216,863
	二日市財産区	3,068
	御笠財産区	17,270
	平等寺山財産区	35,453
合計		19,391,671

公営企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

○水道事業会計 (単位:千円、消費税等込)

区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,074,530	328,852	2,403,382
支出	1,909,338	864,783	2,774,121

○下水道事業会計 (単位:千円、消費税等込)

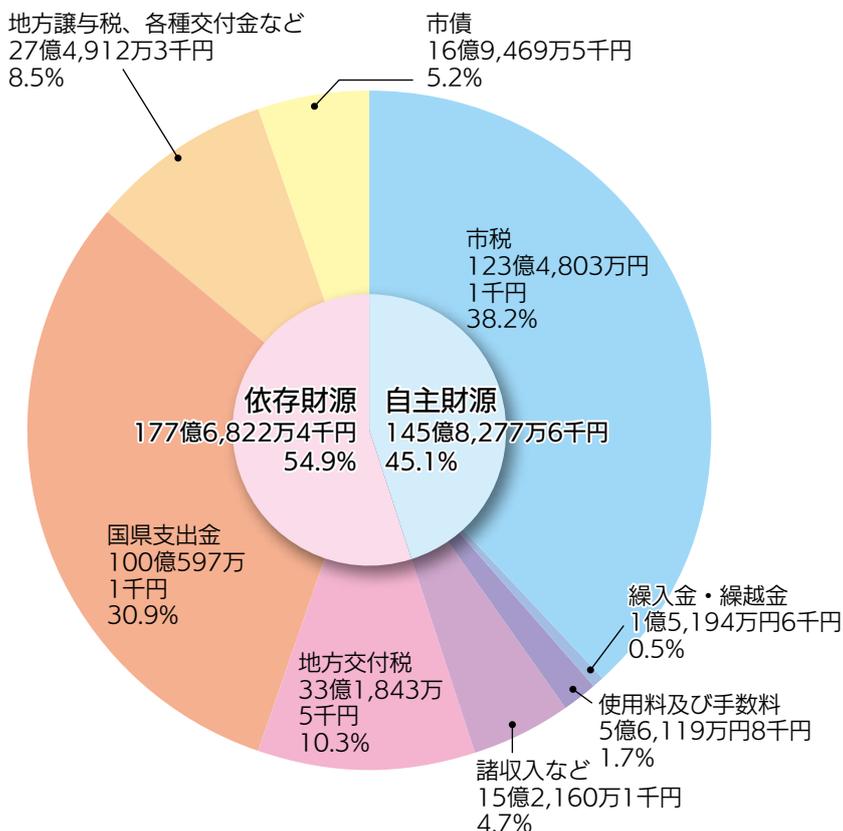
区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,319,107	679,140	2,998,247
支出	2,089,447	1,136,652	3,226,099

一般会計歳入

323億5,100万円
(対前年度比:4億8,700万円増)

歳入の主な内容

- 市税は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、全体で約12億6,000万円減額となりました。
- 国県支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の事業開始や児童福祉施設整備事業実施による保育所等整備交付金の増額などにより、全体で約9億6,000万円増額となりました。
- 地方譲与税や各種交付金などは、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金等新設されたことなどにより、全体で約3億6,000万円増額となりました。



用語解説

● 依存財源

国や県からの交付金や銀行からの借入金

○ 地方交付税

全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金

○ 国県支出金

特定の事業のために国や県が交付するお金

○ 地方譲与税、各種交付金など

国や県が徴収した税金の一部を市に分配するお金

○ 市債

大きな事業を行うための銀行などからの借入金

● 自主財源

市が自主的に調達できるお金

○ 市税

市民税や固定資産税など

○ 繰入金・繰越金

基金からの繰入金や前年度からの繰越金など

○ 使用料及び手数料

市営住宅などの家賃や公共施設の使用料など

○ 諸収入など

発掘調査受託事業収入や各種教室の受講料など

令和3年度に実施する「主な事業」

●問い合わせ先 企画政策課

政策1 行財政改革

- 個人番号カード関連事務事業 9,344万9千円
個人番号(マイナンバー)カードの普及を進め、市民サービスの向上を図ります。
- コンビニエンスストアによる各種証明書交付事業 547万8千円
個人番号カードを利用し、住民票などの公的証明書をコンビニエンスストアから取得できるよう整備します。
- ふるさと応援寄附金納付促進事業 1億2,227万6千円
ふるさと応援寄附金の納付を促進することにより、寄附金による自主財源の確保や市内産業の活性化を図ります。



確定申告などにも使用できる個人番号(マイナンバー)カード

政策2 産業・雇用をつくる



プレミアム付き商品券で地域経済の活性化を図ります(写真は昨年の商品券)

- 森林環境譲与税活用事業 1,461万5千円
国から譲与される森林環境譲与税を活用した森林調査および森林整備等を行います。
- 企業誘致一般事務事業 1,001万円
筑紫野市企業立地促進条例に基づいた取り組みを推進することで、雇用の創出に努めます。
- 地域活性化商品券補助事業 3,000万円
筑紫野市の消費拡大、地域経済の活性化に寄与するため、筑紫野市商工会が発行するプレミアム付き商品券のプレミアム分などに対し補助します。
※令和3年度補正予算において、3,000万円に増額をしています。

政策3 生活をまもる

- 防災事務事業 240万3千円
市民が災害に備え、適切に対応できるよう研修会・出前講座など各地域で実施します。
- 急傾斜地崩壊対策事業 2億1,300万円
筑紫小学校下の急傾斜地の崩壊防止措置を実施します。
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 6億4,113万9千円
新型コロナウイルス感染症のリスク軽減のためのワクチン接種を実施します。
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 618万6千円
75歳以上の高齢者などの課題を明確にし、課題に応じた個別指導・健康教育等の事業を実施します。
- 生活支援体制整備事業 583万2千円
地域コミュニティなどと連携した地域包括ケアシステムの学習会の開催や地域での生活支援の仕組みづくりなどを行います。
- 生活困窮者自立支援事業 1,245万7千円
生活困窮者に対する家計改善などの各種相談を行うほか、住居確保給付金などの支援を実施します。



新型コロナウイルスワクチン接種に向け、準備を進めています



筑紫小学校下の急傾斜地崩壊を防止する措置を進めています

政策4 きょうじょしゃかい 共助社会づくり

- コミュニティ運営協議会補助事業 5,108万5千円
コミュニティ運営協議会の運営および活動を支援するための補助を行います。

- ふれあいいきいきサロン補助事業 265万6千円
高齢者や障がい者等の孤立化や引きこもりなどを予防するために筑紫野市社会福祉協議会が実施する「ふれあいいきいきサロン活動支援」に対して補助を行います。

- 広報ちくしの発行事業 1,538万4千円
発行回数を月2回から月1回とし、全ページフルカラーとすることで、分かりやすい広報紙の作成を行います。



筑紫南コミュニティ運営協議会主催「楽しい農業体験」

政策5 みらい 未来をつくる



医療費の助成を拡充し、子どもの健康増進、子育て家庭への支援の充実を図ります

- 子ども医療費支給事業 3億1,465万2千円
子どもたちの健康増進と子育て家庭への支援の充実を図るため、令和3年度から新たに中学生の通院まで支給対象を拡充して医療費の助成を行います。

- 児童福祉施設整備事業 1億8,798万円
待機児童の解消や安全で衛生的な保育環境の整備を行うため、私立保育所の園舎建て替えにかかる補助を行います。

- 保育士家賃補助事業 720万円
待機児童の解消に向け、市内私立保育所・認定こども園における保育士確保および離職防止を図るため、保育士に対し、家賃の一部を補助します。

- JR二日市地区整備事業 4億4,300万円
JR二日市駅西側に乗降口の設置などを行うことで、駅東口に集中している駅利用者の分散および利便性の向上を図ります。

- 小中学校トイレ改修事業 7,430万4千円
小中学校の教育環境の改善を図るため、トイレの洋式化を行います。

- 筑紫駅西口土地区画整理事業 2億8,014万9千円
筑紫駅西口周辺において暮らしやすい市街地を形成することを目的とした土地区画整理事業を行います。



筑紫駅西口周辺と美しが丘北をつなぐ道路(筑紫原田線)